

2018年2月13日(火) 日芸学力試験解答例

(配点は当校の推定によるものです)

<英語>

[I] (1) C (2) A (3) D (4) D (5) B (6) B (7) C (8) C (各2) 16点

[II] (9) A (10) D (11) C (12) C (13) C (14) D (15) B (16) B (各3) 24点

[III] (17) A (18) C (19) D (20) B (21) C (22) B (各4) 24点

[IV] (23) A (24) C (25) B (26) A (27) D (28) A (各3) 18点

[V] (29) B (30) C (31) A (32) D (33) A (34) C (各3) 18点

コメント

[I][II]の文法問題は、例年通り基本事項の確認要素が強い。基本的な例文に普段からなじんでおけば十分に正答が得られるはずである。[I](7)は直後に名詞 *opinions* があるので形容詞 *opposite* を使う。また[II](9)(13)にある *but* や *so* はその後に続く文を決定するので、確実に抑えておくべきである。[III][IV][V]の読解問題は、あるホラー映画に関する会話文、そして北朝鮮での経験についてのコラムであった。いずれも特に難しい表現はなく[III]においては、設問に関する段落は特定しやすいと思う。[IV](28)*be (criticized) ...for*～「～に関して非難される」と[V](34)*raise (awareness) of*～「～への認識を高める」の2つは、前置詞との関係を理解していると簡単に解答が導けるだろう。

<国語>

I 問一 D 問二 3 問三 4 問四 4 問五 3 (各5) 25点

II 問一 a 2 b 5 (完答) 問二 1 問三 4 問四 3 問五 3 (各5) 25点

III 問一 A 3 B 3 (完答) 問二 ア 2 イ 1 ウ 3 エ 2  
問三 4 問四 2 問五 2 問六 3 問七 3 (各3) 30点

IV 問一 4 問二 2 問三 5 問四 1  
【配点】問一 4点、 問二・三・四 (各2点) 6点、 計10点

V 問一 a 4 b 1 c 2 d 2 問二 a 3 b 1 c 4 問三 1  
【配点】問一・二 (各1) 7点、 問三 3点 計10点

コメント

大問の構成に変更はない。前週(2/6)に比べて、大問Iの現代文(論説)と大問IIIの古文は、文章の読み取りが少々難しかったかもしれない。大問IIの現代文(文学的文章)、大問IVの文学史、Vの漢字語句問題は、日芸の標準レベルの難易度。全体として、先週よりも「少し難」であると思われる。